

SHARP[®]

プリントリリース設定ガイド



もくじ

本書の記載内容について	2
プリントリリース機能について	3
プリントリリース機能を使用する前に	4
• 複合機側で必要な設定について	4
• 親機のプリンタードライバーをインストールする	5
プリントリリース機能の使いかた	6
• コンピューターから親機にジョブを保存する	6
• 親機に保存されたジョブを子機からプリントする・削除する	8

本書の記載内容について

このガイドは、プリントリリース機能の使用法および設定方法について説明しています。

お願い

- この取扱説明書ではこの製品をご使用いただくにあたり、導入者および利用者がお使いのコンピューターについて実用的な知識を持っていることを想定して説明しています。
- OS（オペレーティングシステム）に関する事からについては、必要に応じてOSの説明書またはヘルプ機能を参照してください。
- この取扱説明書では、画面の説明や操作手順は、Windows®環境の場合はWindows® 10で、Mac OS環境の場合はMac OS X v10.12でお使いになる場合を主体にそれぞれ説明しています。OS（オペレーティングシステム）のバージョンにより表示される画面が異なることがあります。
- この取扱説明書は内容について十分注意し作成しておりますが、万一ご使用中にご不審な点・お気づきのことがありましたら、もよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様もしくは第三者がこの製品および別売品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

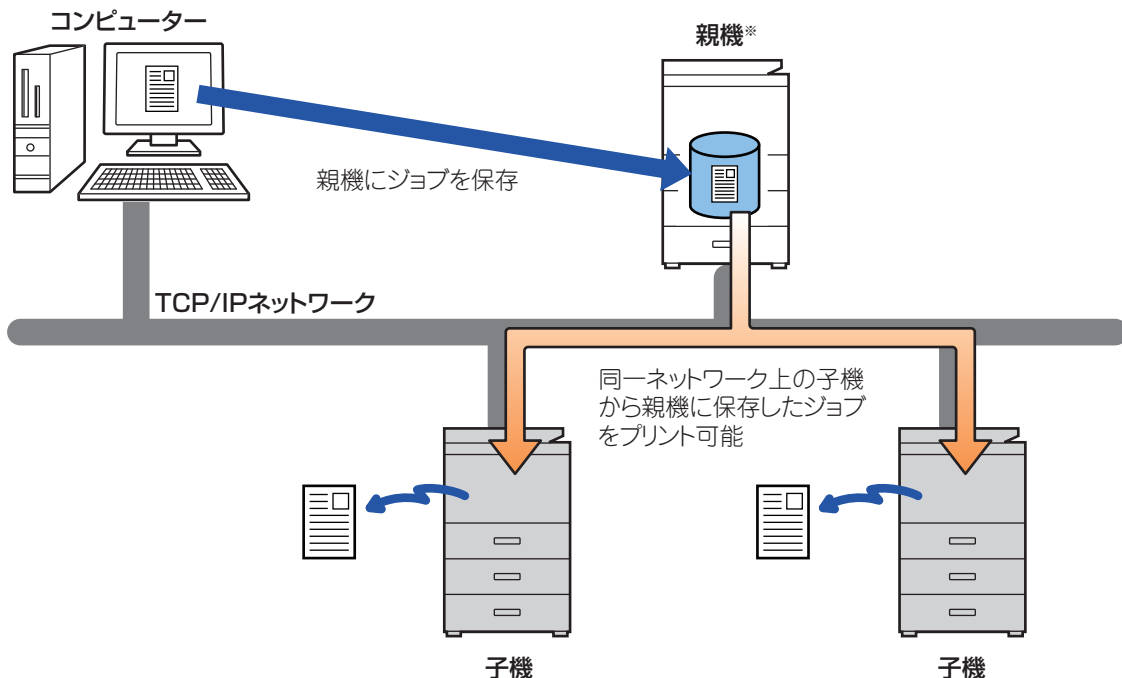
ご注意

- この取扱説明書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することを禁止します。
- この取扱説明書の内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

- 取扱説明書に記載している操作画面、表示されるメッセージ、キー名称などは改良変更などにより実際の表示と一部異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本書に記載のタッチパネルやイラスト、設定画面はあくまでも参考であり、お使いのモデル、オプションの装着状態、工場出荷時の状態からの変更、ご使用の国や地域によって異なる場合があります。
- 本書は、フルカラー複合機を元に説明しています。モノクロ複合機の場合、説明が一部異なる場合があります。

プリントリリース機能について

プリントリリース機能は、同一ネットワーク上にプリントリリース機能対応機が複数ある場合、親機として設定した複合機にプリントデータを保存すれば、子機に設定した複合機（複数台設定可）から親機に保存されたデータをプリントできる機能です。



1台の親機で管理できる子機の台数については、お買いあげの販売店にお問い合わせください。

※ お使いの複合機を親機として使用するには、ハードディスクが搭載されている必要があります。



- ユーザー認証利用時はログインユーザーのジョブのみプリントできます。
- 異なる機種が混在する環境では、ご使用のプリンタードライバーによっては、印刷結果が期待どおりにならないことがあります。

プリントリリース機能を使用する前に

ここでは、プリントリリース機能を使用する前に、あらかじめ必要な設定について説明します。

複合機側で必要な設定について

プリントリリース機能を使用するには、複合機側で次の設定が行われている必要があります。(管理者権限が必要です。)

システム設定を行う

複合機のタッチパネルから[設定]キーをタップして管理者権限でログインし、[システム設定]→[プリンター設定]→[プリントリリース設定]の順にタップして設定を行ってください。

システム設定については、ユーザーズマニュアルを参照してください。

項目	設定内容
<ul style="list-style-type: none"> • プリントリリース 	[有効]を選択します。
<ul style="list-style-type: none"> • 接続コード 	親機／子機間で認証を行うためのコードを半角英数字32文字以内で入力します。 必ず親機と子機に同じコードを入力してください。 接続コードの入力は省略できます。
<ul style="list-style-type: none"> • 親機/子機設定 	プリントリリースジョブを保存する複合機を[親機]、プリント可能にする複合機を[子機]に設定します。
<ul style="list-style-type: none"> - 保存時に認証を行う（[親機]を選択した場合） 	親機として動作する場合に、プリントリリースジョブを認証して保存するかどうかを設定します。 親機ของผู้ユーザー認証設定が無効の場合は、[有効]に設定されていても認証を行わずに保存されます。
<ul style="list-style-type: none"> - 親機のアドレス（[子機]を選択した場合） 	親機のIPアドレスまたはホスト名を入力します。
<ul style="list-style-type: none"> • 強制的にプリントリリースを有効にする 	ONにすると、親機として動作する場合に、プリントリリースジョブでないプリントジョブも、強制的にプリントリリースジョブとして保存します。
<ul style="list-style-type: none"> • ポート番号 	プリントリリース機能で使用するポート番号を親機と子機に設定します。 必ず親機と子機に同じポート番号を入力してください。（最初は「53000」に設定されており特に変更する必要はありません。）
<ul style="list-style-type: none"> • 標準状態設定 	
<ul style="list-style-type: none"> - 白黒で印刷 	[有効]を選択すると、プリントリリースジョブの印刷画面で[白黒で印刷]が設定された状態になります。
<ul style="list-style-type: none"> - 印刷後データを削除 	[有効]を選択すると、プリントリリースジョブの印刷画面で[印刷後データを削除]が設定された状態になります。
<ul style="list-style-type: none"> • 保存したデータを一定時間経過後に削除する 	保存されたプリントリリースジョブを一定時間経過後に自動で消去するかどうかを設定します。 [有効]に設定した場合は、「経過日数」で設定した日数が経過したジョブは自動的に削除されます。
<ul style="list-style-type: none"> - 経過日数 	「保存したデータを一定時間経過後に削除する」を有効に設定した場合の保存期間を設定します。
<ul style="list-style-type: none"> - ハードディスクの使用状況 	ハードディスクの使用状況を表示します。
<ul style="list-style-type: none"> • 全削除（[親機]を選択した場合） 	親機として動作している場合、保存されているプリントリリースジョブをすべて削除します。

複合機のIPアドレスを固定に設定する

複合機のIPアドレスをDHCP設定で使用すると、IPアドレスが変更されることがあります。その場合プリントリリース機能の情報を複合機に送信できなくなります。

プリントリリースアイコンをホーム画面に設定する



設定モード（管理者）でプリントリリース機能を有効に設定してから操作を行ってください。

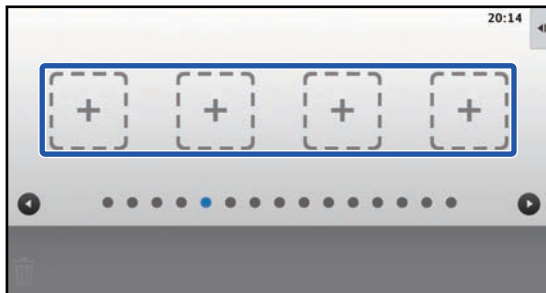
▶ [システム設定を行う（4ページ）](#)

1



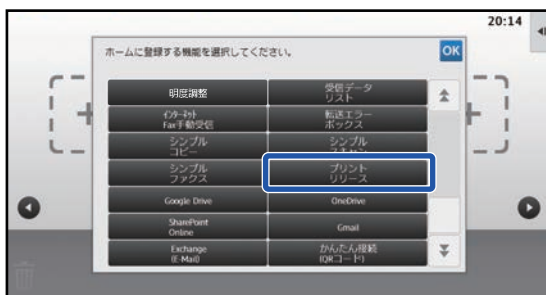
アクションパネルの[ホームを編集する]をタップする

2



ホーム編集モードで、ショートカットキーが空いている箇所をタップする

3



[プリントリリース]キーをタップする

4

アクションパネルの[ホーム編集モードを終了する]をタップする

ホーム編集モードが終了し、ホーム画面に戻ります。

親機のプリンタードライバーをインストールする

お使いのコンピューターに親機のプリンタードライバーをインストールします。プリンタードライバーのインストール方法については、ソフトウェアセットアップガイドを参照してください。

プリントリリース機能の使いかた

ここでは、親機にプリントジョブを保存する方法、子機からジョブを選択してプリントする方法について説明します。

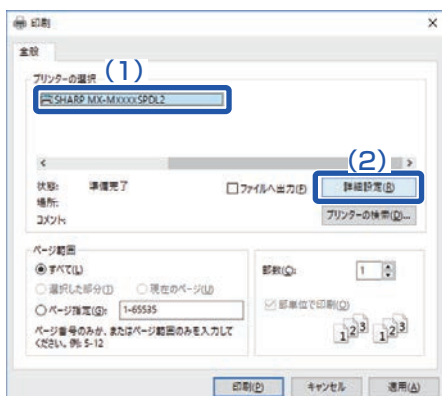
コンピューターから親機にジョブを保存する

複合機でユーザー認証機能が設定されているときは、プリント時にプリンタードライバーの設定画面でユーザー情報（ログイン名やパスワードなど）の入力が必要になります※。その他の設定については、ユーザーズマニュアルやプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

※ 必要なユーザー情報は、設定されている認証方式によって異なります。あらかじめ複合機の管理者にご確認ください。

Windowsの場合

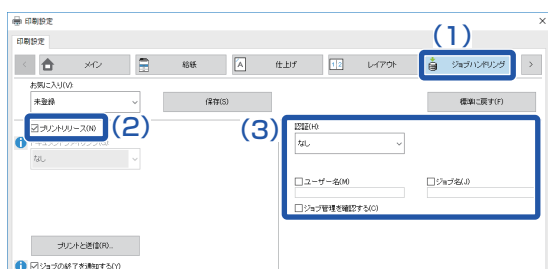
1



アプリケーションソフトのプリント画面でプリンタードライバーの設定画面を開く

- (1) 親機のプリンタードライバーを選択する
- (2) [詳細設定] ボタンをクリックする

2



プリントリリース機能を設定する

- (1) [ジョブハンドリング] タブをクリックする
- (2) [プリントリリース] チェックボックスをクリックして にする
- (3) 必要に応じてユーザー情報を入力する
詳しくはユーザーズマニュアルを参照してください。



- プリントリリース機能は、ドキュメントファイリング機能と同時に使用することはできません。
- 部数、カラーモードは印刷時に変更できます。
- プリンタードライバーの[オプション]タブにある[印刷機能の制限]で、[プリントリリース]チェックボックスを にすると、常にプリントリリース機能が有効になります。
- 親機の保存領域が10MB未満の場合はジョブが保存されません。不要なジョブを削除してから再度プリントしてください。

3



その他必要に応じてプリント設定を行い、[OK] ボタンをクリックする

4

プリントを実行する



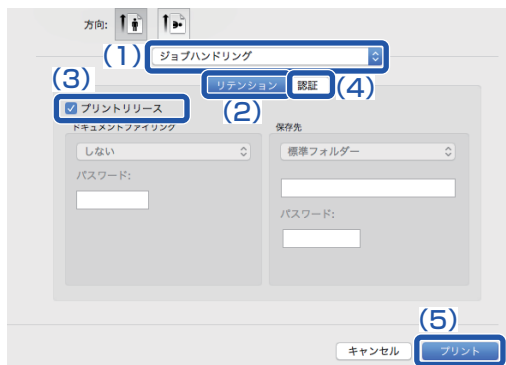
プリントする用紙サイズをご確認ください。
プリントする複合機の最大用紙サイズより大きな用紙サイズを選択すると画像が欠けることがあります。

Mac OSの場合

1

アプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[プリント]を選択し、本機のプリンター名が選択されているか確認する

2



プリントリリース機能を設定する

- (1) [ジョブハンドリング]を選択する
- (2) [リテンション]をクリックする
- (3) [プリントリリース]チェックボックスをクリックして にする
- (4) [認証]をクリックし、必要に応じてユーザー情報を入力する
ユーザー認証機能を使用していない場合は省略可能です。
詳しくはユーザーズマニュアルを参照してください。
- (5) その他必要に応じてプリント設定を行い、[プリント]ボタンをクリックする



- プリントリリース機能は、ドキュメントファイリング機能と同時に使用することはできません。
- 部数、カラーは印刷時に変更できます。
- 親機の保存領域が10MB未満の場合はジョブが保存されません。不要なジョブを削除してから再度プリントしてください。

3

プリントを実行する

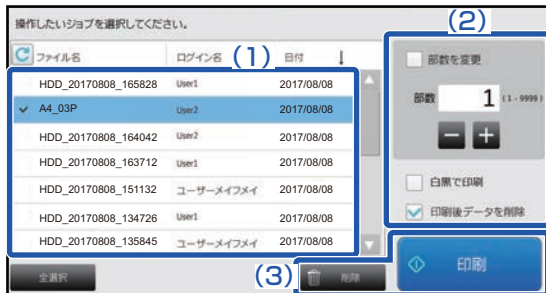
親機に保存されたジョブを子機からプリントする・削除する

ここでは、保存されたジョブを子機からプリントする方法および削除する方法について説明しています。

1 ホーム画面の[プリントリリース]キーをタップする

- 親機に保存されたジョブが一覧表示されます。
- 親機の主電源が入っていない場合はメッセージが表示され、保存されたジョブを確認できません。

2



選択したジョブをプリントまたは削除する

(1) プリントまたは削除するジョブをタップして☑にする

ジョブは複数選択できます。
[全選択]キーですべてのジョブを選択できます。

(2) プリント設定を行う

- プリントしたあとに親機からジョブを削除する場合は、[印刷後データを削除]チェックボックスを☑にしてください。
- ジョブを削除するときは、この手順は不要です。

(3) プリントまたは削除を実行する

削除する場合は確認画面が表示されるので、[削除する]を選ぶと実行されます。



ユーザー認証使用時は、ログインユーザーのプリントジョブのみが表示されます。



- 子機がモノクロ機の場合、[白黒で印刷]は表示されません。カラーデータとして保存されたジョブは、白黒でプリントされます。
- 子機がカラー機の場合、白黒データとして保存されたジョブは、[白黒で印刷]に☑を付けなくても、白黒でプリントされます。
- ステープルなど、子機のオプション装着状態によって実行できない設定は無視されます。
- 選択したジョブがPSファイルの場合、子機が対応していない場合はプリントされません。

シャープ株式会社